



経済セミナーの様子



青島ジャパンデー2019の会場風景



ビジネス交流会の様子



宮崎市からの訪問団

19企業・団体の30人が交流深める

宮崎市の経済訪問団が昨年11月、青島市を訪れました。訪問団は戸敷市長をはじめ、宮崎商工会議所、JA宮崎中央など19の企業・団体、30人で構成され、現地では経済セミナーやビジネス交流会が行われました。また訪問に合わせて開催された「青島ジャパンデー・ジャパンウィーク」では、宮崎市の観光PRを行い、認知度アップを図りました。

今回の訪問によって両市の産業経済界の交流が図られ、今後のチャーター便就航などによる観光客の増加や販路拡大などが期待されます。また、青島市にとっては日本からの観光客誘致、投資、企業進出を呼び込む狙いがあり、双方にとって有意義な関係を築くための一歩を踏み出す訪問となりました。

西洋の雰囲気漂う青島市へ行ってみませんか？

平成16年に宮崎市観光協会と青島市観光局が観光友好協約を締結してから、今年で17年目を迎えました。青島市民はとても親切で、日本語が話せる人も多いため、初めての海外旅行でも安心ですよ！

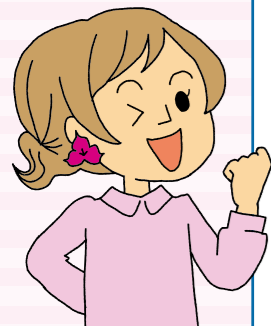
高層ビルが作り出す美しい夜景や、異国情緒あふれる街並みなど、青島はきっと皆さんも好きになる街だと思います。

訪問団に参加して



宮崎市長 戸敷 正

日本語が話せるホテルスタッフもいるみたいだし、友達を誘って行ってみようかしら。



新竹市 概要

面積 / 104km²
人口 / 44.7万人(2019年5月)
アクセス / 台北(桃園)空港から車で約1時間

新竹市は台湾の北西部にある都市で、首都台北市の南西に位置しています。産業ではIT関連の工場や企業が集中しているため「台湾のシリコンバレー」と呼ばれています。覚書締結に合わせ、新竹市の大型ショッピングモールで宮崎フェアを初めて開催し、知名度アップを図ります。



宮崎空港・台北(桃園)空港間の国際定期便が就航10周年を迎え、官民を挙げた相互交流の機運が高まりつつあります。新竹市は多くのIT企業が集積し、空港からのアクセスも良く、経済交流するメリットも大きいことから、宮崎市では令和2年2月ごろまでに新竹市と「経済協力パートナー」に関する覚書を締結するため、準備を進めています。

台湾・新竹市と「経済協力パートナー」に関する覚書の締結を目指します

見たい・食べたい・体験したい

青島おすすめ観光7選

イベント

青島国際ビール祭



毎年8月に青島市内で開催されるアジア最大のビール祭りとして知られています。青島ビールをはじめ、ドイツ、オランダなど世界のビールメーカーが集結。ステージショーなどを楽しみながら、さまざまな料理と共に各国のビールを味わうことができます。

青島といえばビールよね！



青島名物

ここでは、青島でぜひ訪ねてほしい観光地やグルメを紹介します！



青島市のPR動画はココから



見る

青島栈橋



青島を象徴する青島栈橋は、清の時代の1891年に軍用埠頭として造られたもので、青島最古の人工埠頭です。約440mある栈橋の先端には八角二層の「回瀾閣」が建ち、美しい海と高層ビル群、旧市街の街並みが一望できます。

憩う

小青島公園



青島という地名の由来になった青島湾内にある琴の形に似た小島で、緑に覆われた島全体が公園になっています。沖合約720mのところがありますが、海岸からは長い堤防で結ばれていて、島を巡りながら青島市の景色が楽しめます。

自然

嶗山風景名勝区



昔から神や仙人が住むとされ、道教の聖地としてあがめられてきた山。険しくそびえ立つ岩壁、展望台から見渡す海、奇岩の数々、そして山水画のような溪谷など、「嶗山十二景色」と呼ばれる美しい風景が楽しめます。

飲む

青島ビール博物館



1903年にドイツ人によって造られた中国初のビール工場で、創業100周年記念事業の一環として博物館に生まれ変わりました。青島ビールの歴史が分かる展示のほか、製造工程の見学や試飲もできます。

食べる

山東料理



海の幸・山の幸に恵まれた土地で、中国八大料理の一つといわれる山東料理が味わえます。澄んだコンソメスープ、白く濃厚なクリームスープをベースにした料理が伝統的で、海鮮料理が多いのも特徴です。

食べる

アサリ炒め



青島名物の海鮮料理の一つ。地元で取れた新鮮なアサリを、ニンニク、ショウガ、トウガラシ、酒でシンプルに炒めたもの。山盛りで供されるその量は圧巻ながら、ペロリと平らげられるおいしさ。ビールにもぴったりです。

